

専門科目【助産教育】

| | | | | | |
|---------|---|-------|------|----------|-------|
| 授業科目名 | 女性のフィジカルアセスメント <i>Physical Assessment Skills in Midwifery</i> | | 担当教員 | 永松 美雪 | |
| 開講年次 | 1年前期 | セメスター | 1 | 時間数(単位数) | 15(1) |
| 必修選択 | 専攻領域必修 | 授業形態 | 講義 | 使用教室 | |
| 授業の目的 | 女性の形態と機能、生殖器の発生から内分泌機能の成熟、さらにライフサイクルにおける女性の身体変化などを基礎として、女性の健康アセスメントに必要な問診の視点を理解するとともに、助産診断・介入に必要なフィジカルアセスメントの手法を習得する。 | | | | |
| 到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 助産師が行うフィジカルアセスメントについて説明できる 2. 女性のフィジカルアセスメントの特徴と診察技法が説明できる 3. 乳房のアセスメントについて説明できる 4. 妊婦のフィジカルアセスメントについて説明できる 5. 産婦のフィジカルアセスメントについて説明できる 6. 褥婦のフィジカルアセスメントについて説明できる | | | | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1回 フィジカル・イグザミネーションとフィジカルアセスメント 助産師が行うフィジカルアセスメント 2回 女性のフィジカルアセスメントの特徴と診察に必要な技法(1) 診察における基本姿勢および面接(問診)技法 3回 女性のフィジカルアセスメントの特徴と診察に必要な技法(2) 女性の診察に必要な技法とその実際(視診、触診、計測診、内診、直腸診、膣鏡診、細胞診、性感染症検査法) 4回 乳房のフィジカルアセスメント 5回 妊婦のフィジカルアセスメント レオポルド胎児触診法、腹囲・子宮底測定法、胎児心音聴取法、骨盤計測法 6回 産婦のフィジカルアセスメント(1) ザイツ法、内診、破水の診断、胎児位置・回旋の診断方法 7回 産婦のフィジカルアセスメント(2) 分娩後2時間までに必要なアセスメントと技法 8回 褥婦のフィジカルアセスメント | | | | |
| 学習方法 | 女性生殖器の解剖・生理、妊娠、分娩、産褥の経過については母性看護学で学んだ知識・技術を踏まえ、講義を進めます。既習項目の復習をして臨むこと。内診はシュミレーションモデルを使い、内診所見の口頭試問を行います。胎児モニタリング所見の課題を出します。正常からの逸脱の判断ができるようになってください。 | | | | |
| オフィスアワー | 金曜日の昼休み、もしくは事前にメール(永松:m-nagamatsu@jrckicn.ac.jp)にてアポイントを取って下さい。 | | | | |
| テキスト | 大石時子:助産師のためのフィジカルイグザミネーション 第2版. 東京, 医学書院, 2018. 我部山キヨ子他:助産学講座6 助産診断・技術学II 妊娠期. 東京, 医学書院, 2013. 我部山キヨ子他:助産学講座7 助産診断・技術学II 分娩期・産褥期. 東京, 医学書院, 2013. 池田智明:胎児心拍数モニタリング集中トレーニング. 大阪, メディカ出版, 2010. | | | | |
| 参考文献 | 井上真智子 編:もう困らない!プライマリ・ケアでの女性の診かた:女性診療に携わるすべての人に役立つ問診・診察・検査のノウハウ. 東京, 羊土社, 2015. 鈴木俊治、舛森とも子:超早わかり助産ケア技術:決定版!. 大阪, メディカ出版, 2015. 平澤美恵子, 村上睦子監修:写真でわかる助産技術アドバンス:妊産婦の主体性を大切にしたいケア, 安全で母子に優しい助産のわざ. 東京, インターメディカ, 2016. 進純郎他:助産外来の健診技術. 東京, 医学書院, 2010. 荒木勤:最新産科学 正常編 第22版. 東京, 文光堂, 2008. 荒木勤:最新産科学 異常編 第22版. 東京, 文光堂, 2012. 村上美好:看護のためのフィジカルアセスメント. 東京, インターメディカ, 2010. 日本ラクテーション・コンサルタント協会:母乳育児支援スタンダード. 東京, 医学書院, 2015. BFHI2009 翻訳編集委員会訳:UNICEF/WHO 赤ちゃんとお母さんにやさしい 母乳育児支援ガイド「母乳育児成功のための10カ条」の実践ベーシック・コース. 東京, 医学書院, 2011. 増崎英明:動画で学べる産科超音波. 大阪, メディカ出版, 2014. | | | | |
| 評価方法 | 授業への参加度(10%)、レポート(20%)、筆記試験(70%) | | | | |